

令和5年度聴覚障害のある児童生徒の授業づくり講座 実施要項

- 1 ね ら い 聴覚障害のある児童生徒への理解を深め、授業づくりの基本的な考え方や必要な配慮について学ぶ。
- 2 指標との対応 ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導・人権
- 3 受講対象 全教職員
- 4 定 員 30名
- 5 集合研修日時 令和5年6月19日（月） 13：30～17：00
※指定動画コンテンツ視聴期間 6月1日（木）～6月14日（水）
- 6 会 場 京都府立聾学校及び各所属校（園）
- 7 日 程

【オンデマンド研修】



視聴期間	動画コンテンツ		講 師
6/1（木） ） 6/14（水）	W e b 講義	国立特別支援教育総合研究所 N I S E 学びラボ 聴覚障害児の自己理解と教育	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 山本 晃

【集合研修】



時 間	講義題等		講 師
13：30～14：30	授業参観等	聾学校の授業の実際	府立聾学校 教諭 高屋 博史 教諭 渡部 太郎 教諭 上野 宏文
14：45～15：30	講義	聞こえにくさへの理解と支援	府立聾学校 教諭 田頭 正浩
15：40～17：00	校内説明 質疑応答等	校内説明及び質疑応答等について	府立聾学校 副校長 堀川 文範

8 オンデマンド研修

- (1) 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の動画コンテンツ（NISE学びラボ）の動画「聴覚障害児の自己理解と教育」（31分）を視聴し、講座視聴レポート（様式3）を作成してください。
- (2) 動画視聴のための事前登録が必要です。数日かかる場合もありますので、時間に余裕を持って事前登録してください。事前登録方法等は下記の二次元コードを参照してください。
- (3) 受講レポート 視聴後、レポートを作成し、管理職が取りまとめの上、PDF形式にて提出期限までに電子メールで提出してください。

提出期限：令和5年6月15日（木）

提出先等：特別支援教育部（ed-center-tokushi@kyoto-be.ne.jp）

件名は「講座番号_所属校（園）」（例：440_〇〇市立△△中学校）



9 そ の 他

- (1) 集合研修は、感染症拡大防止の対策をとりながら実施しますので、御協力ください。また、発熱など症状がある場合や体調が悪い場合は、来所を控えてください。
- (2) 携行品 上靴、下靴を入れる袋

10 担 当 部 特別支援教育部（075-612-2953）